



つうしん
「うちどく」通信～2022.9～〔筑南小学校 毎月7日はうちどくの日〕



1年 T・A 『ちびちっち』 Eふ 読んだ人：A 聞いた人：お母さん

A：うさぎのあかちゃんのちびちっちがかわいくておもしろかったです。
お母さん：うさぎの兄弟のお話がかわいらしくて良かったです。お姉ちゃんと仲良く読み返していました。

1年 T・H 『その10かいだてのいえ』 Eい 読んだ人：H 聞いた人：お母さん

H：ツピくんはビリビリサラダをたててすごいとおもいました。
お母さん：ツピくんがひまわりの花を咲かせるために頑張ってる姿がかわいかったです。本をめくるたびに次の住人が誰か楽しみながら読みました。

2年 H・S 『スイミー』 Eれ 読んだ人：S 聞いた人：お母さん

S：さいしょ一人だったけど、みんなで協力して大ききさかなをおいだしてすごかったです。
お母さん：仲間をマグロに食べられて一人ぼっちになったスイミーでしたが、色々な魚たちに出会い、たくましくなり、最後は大きな魚に負けないくらい大きな姿を作りすごいなあと思いました。1人ではできない事もみんなで協力すれば出来るという事を教えてくれる本でした。

2年 N・N 『100年たったら』 八女市立図書館読書郵便 読んだ人：N 聞いた人：お父さん

N：らいおんととりがいろんなものになってすてきでした。
お父さん：ライオンさんと鳥さんが100年、もう100年といろんな形で生まれ変わって最後は男の子と女の子に生まれ変わったのがハッピーエンドで娘の音読も聞き取りやすかったです。

3年 S・T 『なぜ？ どうして？ 科学のお話3年生』 40才 読んだ人：T 聞いた人：お父さん

T：かみの毛がおよそ十万本くらいあることがびっくりしました。
お父さん：子どものころは髪の毛のことを考えることはあまりなかったのですが、今髪の毛が生えてくるメカニズムを知ってとても大切にしたいと思いました。

3年 M・K 『にじいろのさかな』 Eふ 読んだ人：K 聞いた人：お母さん

K：チームワークができていていいと思いました。
お母さん：みんなで協力してさめを追い出したので良かったと思いました。

4年 T・K 『エマおばあちゃん』 Eけ 読んだ人：K 聞いた人：お姉ちゃんとお母さん

K：エマおばあちゃんの絵がとてもきれいでした。おばあちゃんになってもチャレンジすることが大切だなと思いました。
お姉ちゃんとお母さん：もらった絵が好きじゃなければ自分で描けばいい！！年をとっても、自分の好きな物にかこまれて豊かに生きているエマおばあちゃんはとてもかっこいいです！！

4年 M・T 『昔のくらしと道具』 38才 読んだ人：T 聞いた人：お姉ちゃん

T：わたしは昔の道具の本によって新幹線のうつりかわりがわかりました。日本の最初の鉄道は東京と新橋と横浜の間で開通しました。青森県と北海道をつなぐ青函トンネル、そして明石海峡大橋が開通したこともわかりました。
お姉ちゃん：時代によって便利さや見た目が変わるの面白いと感じました。弟が50年前の洗濯機を買いたいと言ったのでびっくりしました。

【9/9 提出分】

提出数/人数(欠席)	提出数/人数(欠席)
1年 14/17 (2)	4年 17/25 (1)
2年 12/13 (1) ☆GOOD☆	5年 12/17 (2)
3年 14/18 (2)	6年 21/23 (2) ☆GOOD☆
	全校 90/113 (10)

5年 T・K 『おおかみこどもの雨と雪』 Eほ

読んだ人：K 聞いた人：お母さん

K：おおかみのこどもを生んだけど雨と雪のためのがんばっているすがたがかっこよかったです。
お母さん：人間の子どもを育てるのも大変なのに狼と人間のハーフの子どもを育てるお母さんの葛藤が、自分の子育てと重なってフィクションですが涙が出てしまいました。一人でのワンオペ育児で強く明るく前向きに子どもの成長に向き合う主人公“はな”さんの様なお母さんを目指したいなあと思いました。

5年 S・R 『ほねほねザウルス』 913ホ

読んだ人：R 聞いた人：お母さん

R：ドラゴンがメテオランドに落ちてメテオランドがほねほねランドにつらくして、つらくのれんさが起こったからすごいと思った。メテオランドをドラゴンは宇宙までもどしたからすごいと思った。
お母さん：みんなで協力しあえば大切な物を守ることができるので、これからもお友だちと仲良く協力しあって色々なことにチャレンジしてほしいです。

6年 H・T 『ヒロシマ消えたかぞく』 Eさ 読んだ人：お母さん 聞いた人：T

T：戦争に関係のない家族も原爆のせいで全員死んでしまって、お母さんは原爆のあとで家族がみんな亡くなったことをさるとと井戸に飛び込んで命を絶ったと書いてあってお母さんはとても悲しかったと思います。すべてをうばっていった原爆。これからは核のない世界を目指していきたいです。
お母さん：戦争・原爆・すごい悲しいお話で、ひどすぎる。それなのに今も戦争がどこかであっている。戦争のない世界をつくりたいと話しました。

6年 H・Y 『おねえちゃんって、もうたいへん』 913イ

読んだ人：Y 聞いた人：お母さん

Y：わたしも一番上のおねえちゃんだからこの題名がきになったので借りてみました。すると同じような気持ちになるようなところがあっておもしろかったです。
お母さん：大きな妹で“かいじゅう”と呼ぶのにまず笑ってしまいました。ほんとにお姉ちゃんは大変ですね。大嫌いなはずなのに最後は大切な妹になっていておもしろかったです。